

令和3年度「岸和田市ふるさと寄附」実績報告書

ふるさと納税制度の認知度が年々高まるなか、数ある自治体の中から岸和田市にご寄附をいただき、ご縁を持てましたことに心よりお礼を申し上げます。

いただいたご寄附は原則、基金に積み立て、岸和田市の自然環境や文化・伝統を守り、すべての岸和田市民がいきいきと暮らせるよう、翌年度以降の事業に活用させていただいております。

本実績報告書では、令和3年度にふるさと寄附金を活用して実施した事業、令和3年度にいただいたご寄附の実績および令和4年度の活用予定についてご報告いたします。

大正11（1922）年11月1日、大阪府内で3番目・全国で87番目の市として誕生した岸和田市は、令和4（2022）年に市制施行100周年を迎えます。

本市を応援してくださる皆様の想いを大切に、これからも魅力ある個性豊かなまちづくりを進めてまいります。今後とも温かいご支援を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

令和4年8月

岸和田市長 永野 耕平



令和3年度 ふるさと寄附金活用事業 実績

1. 子ども達の健やかな育成のために 活用金額 111,188 千円

主な事業

(1) 母子保健

- ・育児不安を解消し、虐待予防および乳幼児の健全育成を目的とした前向き子育てプログラムの一環として、グループワークなどを開催しました。

(2) 幼稚園、小・中学校施設整備

- ・小学校の老朽化した鉄棒を更新しました。
- ・中学校の老朽化したバスケットゴールの更新、修繕を行いました。
- ・幼稚園の老朽化した遊具の更新、修繕を行いました。

(3) 学習支援

- ・子ども達の読書習慣の定着に向け、全小中学校に学校司書を配置し、学校の図書館の整備や読書活動の支援等を行いました。
- ・GIGAスクール構想で整備された一人一台学習者用端末等ICT機器の活用を推進するため、ICT支援員を配置しました。

(4) 特別支援教育の充実

- ・通常学級における特別な配慮を要する児童生徒等のサポートを行う特別支援教育支援員や、支援学級に在籍している児童生徒の自立支援のための介助員・学校看護師を配置しました。



2. だんじり祭などの郷土文化の継承のために 活用金額 31,016 千円

主な事業

- ・約300年の歴史をもつだんじり祭の運営を支援しました。

3. 海から山までの地勢をいかした産業の振興と市街地の形成のために

活用金額 13,530 千円

主な事業

(1) まちづくり支援

- ・自治会の防犯カメラの設置を支援しました。

(2) 産業振興

- ・市内の小規模事業者の抱えるIT化等の経営課題について商工会議所とともに継続的な支援を実施しました。
- ・地域経済の活性化をめざし、岸和田らしさを備えた商品を「岸和田ブランド」として認定し、情報発信、販売促進、知名度向上に取り組みました。



4. 大都市近郊に残る豊かな自然環境の保全と共生のために

活用金額 11,293 千円

主な事業

(1) 自然環境保全

- ・山手地域にかつてあったお茶文化を知り、それを継承していくため、地元の山滝小学校の児童が育苗活動を行いました。
- ・樹木を剪定した際に出る枝葉をリサイクル燃料として再利用する事業を行いました。

(2) 不法投棄防止

- ・不法投棄防止のために啓発看板と警告シールを作成し、監視カメラを購入しました。

(3) 環境価値の経済評価

- ・和泉葛城山ブナ林をはじめとした岸和田市内にある自然環境を対象に、その価値を経済的に評価するため、大学と連携しながら調査し、数値の算出・解析を行いました。



5. 芸術、文化やスポーツに親しむ環境づくりのために 活用金額 3,453 千円

主な事業



- ・岸和田市音楽団・岸和田市少年少女合唱団・マドカドラマスクールの練習及び公演等の支援をしました。
- ・文化・芸術の普及と促進のため、年2回実施している文化体験ワークショップ(アートマルシェ)及び、幼稚園・小学校を対象にアウトリーチを実施しました。
- ・令和4年度に、市制施行100周年を記念して開催する岸和田城での企画展示のための資料調査を実施しました。

6. 生涯にわたる健康の維持・増進と福祉の充実のために 活用金額 726 千円

主な事業

- ・廃用症候群（病気やけがなどの治療のための長期間の安静や活動性の低下によって生じる心身の症状）の方に対し、理学療法士・作業療法士・管理栄養士といった専門職員が短期集中的に支援し、生活課題の解決と自立をめざす事業を行いました。

7. 災害に強いまちづくりのために 活用金額 1,417 千円

主な事業

- ・自主的な防災活動を支援する一環として、防災福祉コミュニティの活動を支援しました。

8. 市長が魅力あるまちづくりに必要と認める事業（市長におまかせ）

活用金額 12,277 千円

主な事業

- ・市制施行 100 周年記念の機運醸成を図るための広報用グッズ（のぼり旗、缶バッジ、ポスター、等）を作製しました。
- ・市制施行 100 周年の記念誌の作成を進めました。
- ・市の歴史を知り郷土への理解を深める機会を提供するため、図書館で保有する歴史的資料を自由に閲覧できるように、図書館 Web サイトにデジタルアーカイブを構築しました。
- ・大阪府指定文化財である「阿弥陀如来坐像」を適切なかたちで修繕しました。



令和3年度 岸和田市ふるさと寄附金実績

使途別内訳

| | 使い道の種類 | 寄附額 (円) |
|---|---|-------------|
| 1 | 子ども達の健やかな育成のために | 182,736,500 |
| 2 | だんじり祭などの郷土文化の継承のために | 33,104,000 |
| 3 | 海から山までの地勢をいかした産業の振興と市街地の形成のために | 11,560,000 |
| 4 | 大都市近郊に残る豊かな自然環境の保全と共生のために | 22,460,000 |
| 5 | 芸術、文化やスポーツに親しむ環境づくりのために | 14,940,000 |
| 6 | 生涯にわたる健康の維持・増進と福祉の充実のために | 18,694,000 |
| 7 | 災害に強いまちづくりのために | 16,389,000 |
| 8 | 新型コロナウイルス感染症・その他の感染症対策のために | 41,126,693 |
| 9 | 市長が魅力あるまちづくりに必要と認める事業 (ガバメントクラウドファンディング(『阿弥陀如来坐像』修理)を含む) | 614,602,000 |
| | 合 計 | 955,612,193 |

※令和3年度にいただいたご寄附は、「岸和田市ふるさと応援基金」に積み立て、令和4年度以降の事業に活用します。ただし、ガバメントクラウドファンディング(『阿弥陀如来坐像』修理)分の252,000円のみ、令和3年度の事業に活用しました。

令和4年度 主な活用予定事業

1. 子ども達の健やかな育成のために

- ・学校へのICT支援員の配置
- ・《100周年記念事業》子どもたちと作る「岸和田市の魅力ガイドブック」の作成

2. だんじり祭などの郷土文化の継承のために

- ・だんじり祭開催における運営支援
- ・《100周年記念事業》岸和田城において企画展を開催

3. 海から山までの地勢をいかした産業の振興と市街地の形成のために

- ・小規模事業者を支援するための企業支援やセミナー開催
- ・《100周年記念事業》岸和田港まつりの開催支援

4. 大都市近郊に残る豊かな自然環境の保全と共生のために

- ・《100周年記念事業》竹資源を活用したゆめみヶ丘岸和田まちびらきイベントの開催
- ・和歌山アドベンチャーワールドと連携したパンダバンブー地域循環共生圏プロジェクトの実施
- ・《100周年記念事業》きしわだ自然資料館において岸和田市の100年間の自然の移り変わりを展示する特別展の開催

5. 芸術、文化やスポーツに親しむ環境づくりのために

- ・豊かな芸術、文化に触れることができる環境づくりのためのアートマルシェ及びアウトリーチの開催
- ・総合体育館の移動観覧席修繕

6. 生涯にわたる健康の維持・増進と福祉の充実のために

- ・誰もが住み慣れた地域で暮らし続けられるよう、ローズバスの運行を支援

7. 災害に強いまちづくりのために

- ・避難所等で使用する備蓄品（食糧・毛布等）の購入
- ・消防用機材等の購入

8. 新型コロナウイルス感染症・その他の感染症対策のために

- ・感染症対策に必要な備品、消耗品等の購入
- ・公共施設の空調やトイレ内自動手洗い水栓の整備

9. 市長が魅力あるまちづくりに必要と認める事業

- ・《100周年記念事業》100周年実行委員会に対しての補助
- ・民間の認定こども園の施設整備に対しての補助

【岸和田市ふるさと寄附に関するお問い合わせ・お申込み】

〒596-8510

大阪府岸和田市岸城町 7-1

岸和田市 総合政策部 企画課

T E L : 072-423-9493 (直通)

F A X : 072-423-6749

E-mail : kikaku@city.kishiwada.osaka.jp